

南木曾町リニア中央新幹線 対策協議会

令和4年3月30日(水)

東海旅客鉄道株式会社

1. トンネル工事における労働災害について
2. 工事進捗状況について
 - ・広瀬工区
 - ・尾越工区
 - ・山口工区（前回から進捗なし）
3. 町道十二兼線道路改良・踏切改良について

※トンネル工事における労働災害については、当日資料を提示予定です。

2. 工事進捗状況について

広瀬工区

2022.3.30
JR東海



ヤード整備工 施工状況



2. 工事進捗状況について

広瀬工区

2022.3.30
JR東海



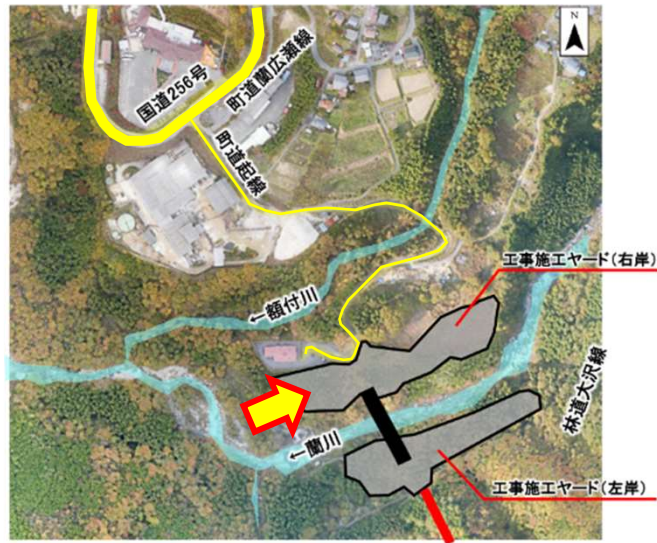
ヤード整備工 施工状況



2. 工事進捗状況について

尾越工区

2022.3.30
JR東海



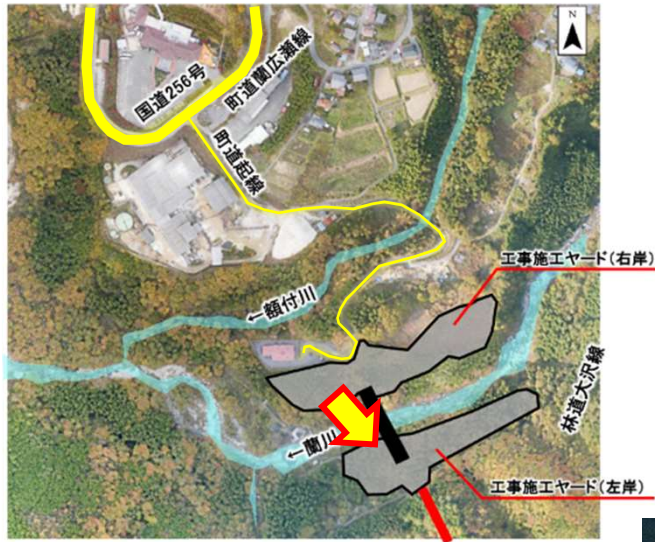
ヤード整備工(蘭川右岸) 施工状況



2. 工事進捗状況について

尾越工区

2022.3.30
JR東海

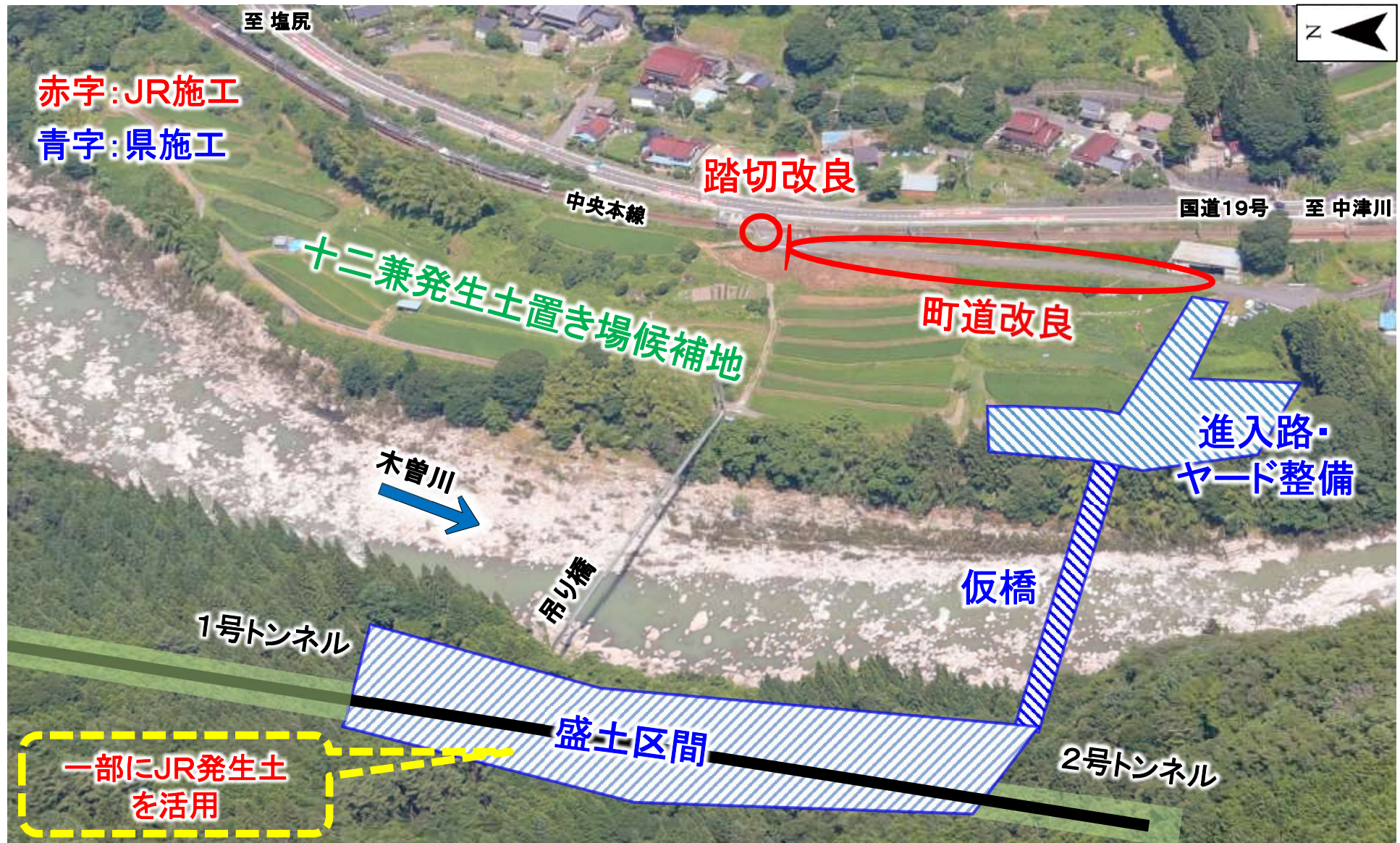


ヤード整備工(蘭川左岸) 施工状況



3. 町道十二兼線道路改良・踏切改良について

2022.3.30
JR東海



3. 町道十二兼線道路改良・踏切改良について

2022.3.30
JR東海

リニア工事と右岸道路工事の関係性

・十二兼発生土置き場候補地に関する協議・設計と並行して、右岸道路工事への工事用進入路について長野県とJRが調整する中で、右岸道路の盛土区間の一部にリニア発生土を活用することを検討してきました。

踏切・町道改良の必要性

・上記に伴い、リニア発生土運搬車両や右岸道路の工事用車両が通行することとなり、十二兼集落内の負荷軽減のため、踏切・町道十二兼線の改良を行うものです。

⇒ 右岸道路工事の仮橋工事を始める前までにJRが踏切・町道改良を行い、右岸道路の早期実現のために協力して進めて参ります。

	2021年度(令和3年度)				2022年度(令和4年度)				2023年度(令和5年度)			
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
JR事業 踏切・町道 改良工事					踏切改良工事 町道改良工事							
長野県事業 右岸道路工事							準備工・仮橋架設		工事用道路盛立工事 ▲発生土受入れ開始			

※右岸道路トンネル掘削はR5年度末以降を予定
※工程は現時点の予定です

町道十二兼線道路改良・踏切改良 の工事計画について

令和4年3月10日(木) 19:00～ 対象:十二兼区

令和4年3月25日(金) 19:00～ 対象:北部地区

東海旅客鉄道株式会社
長野県木曾建設事務所
南木曾町役場

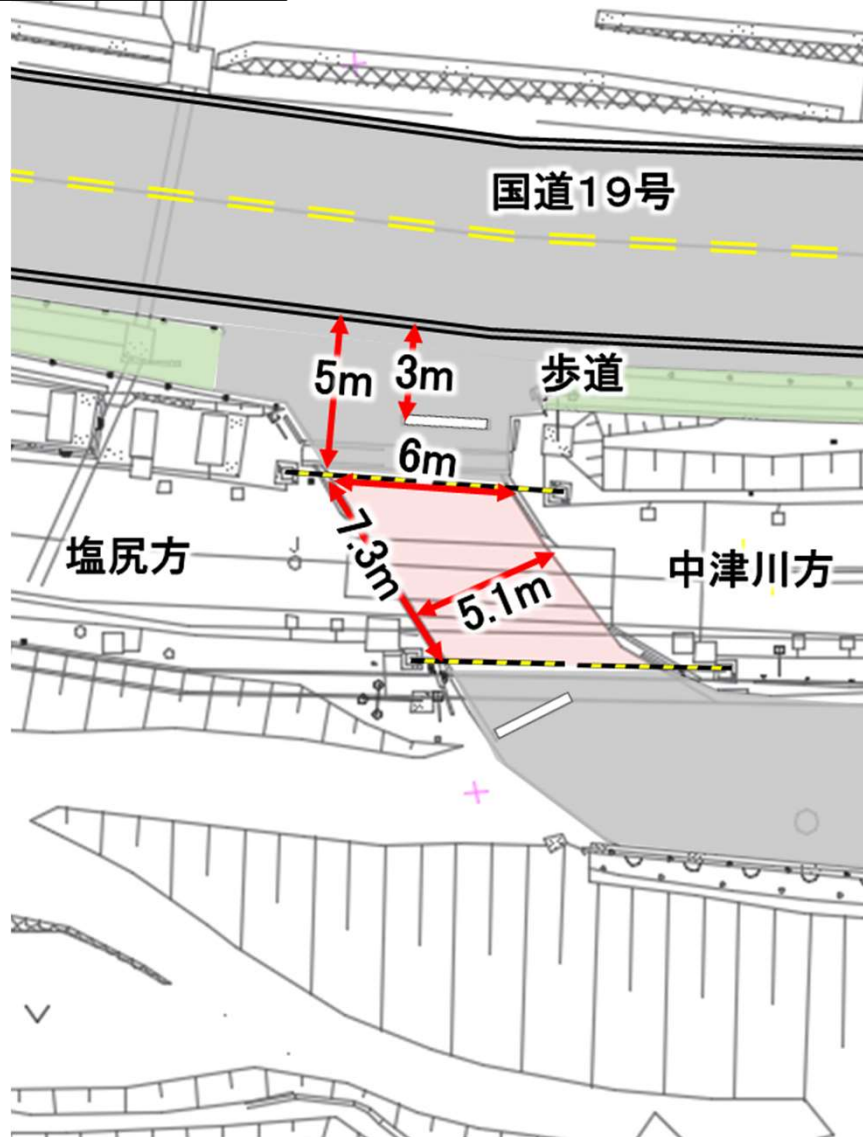
1. 計画について
2. 工事工程や工事時間等について
3. 安全対策について
4. 踏切・道路改良後の運行計画について

踏切改良の計画

2022.3.30
JR東海

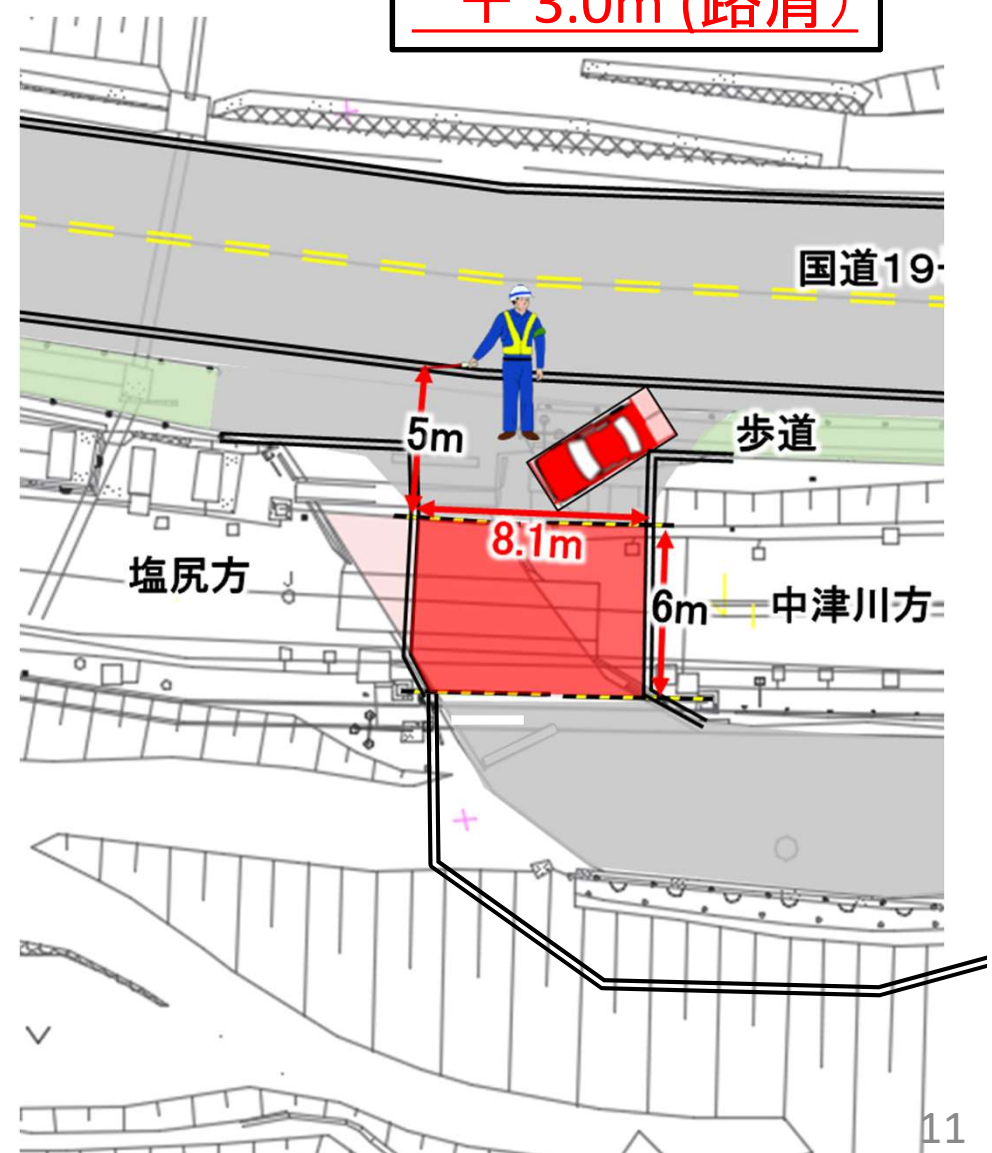
改良前

踏切幅員 5.1m



改良後

踏切幅員 5.1m
+ 3.0m (路肩)



踏切改良の計画(車両軌跡)

2022.3.30
JR東海

改良後

10tダンプトラック：国道(名古屋方)→町道

10tダンプトラック：町道→国道(名古屋方)



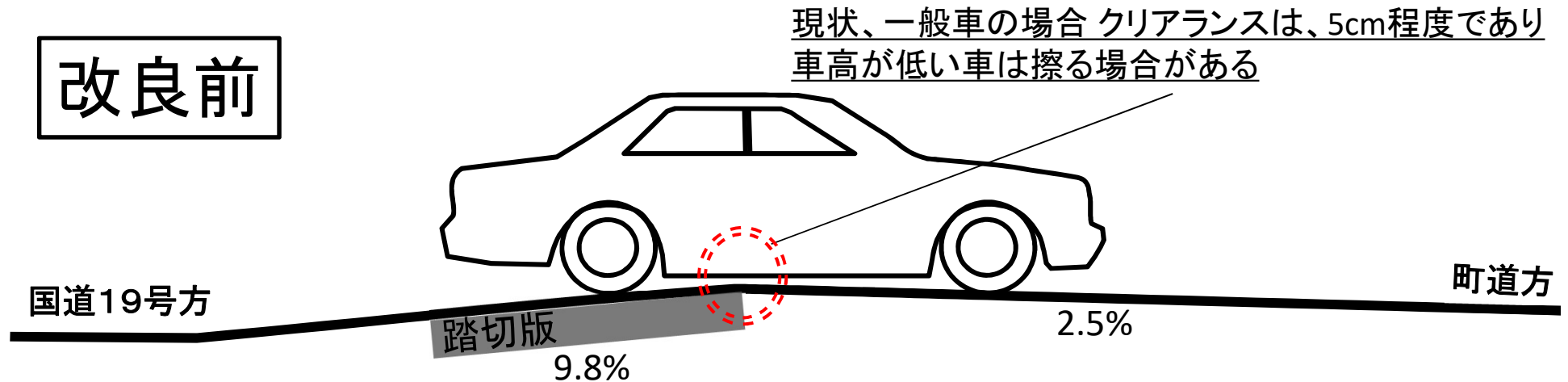
国道19号

町道十二兼線

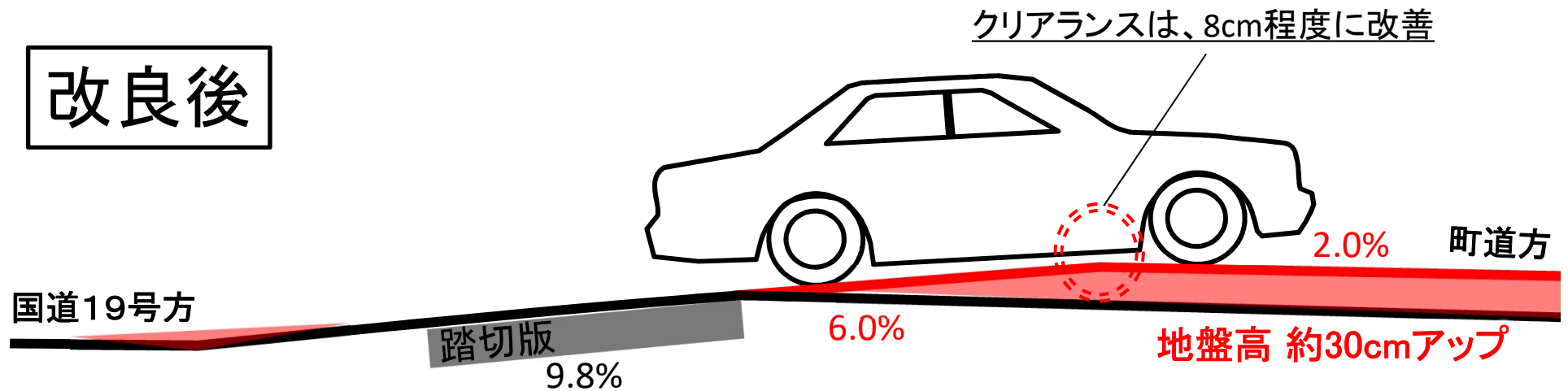
踏切改良の計画(クリアランス)

2022.3.30
JR東海

改良前



改良後



車の進行方向の勾配を踏切版端部から緩やかに変化させる改良を行います

踏切改良の計画(踏切板)

2022.3.30
JR東海

改良前



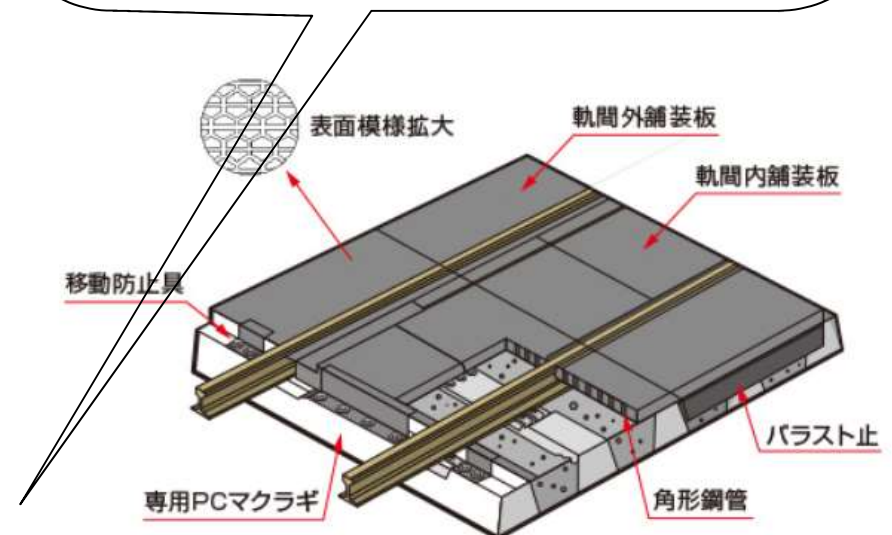
既設踏切板イメージ

改良後



新踏切板イメージ

- ゴムによる振動騒音の軽減
寒冷地域では、除雪が容易で、スリップの抑制に威力を発揮します
- 白線や表面の色彩化により、歩車分離を行います
- メンテナンスが容易であり、人力のみでの短時間での着脱が可能です



踏切改良の計画(施工方法)

2022.3.30
JR東海



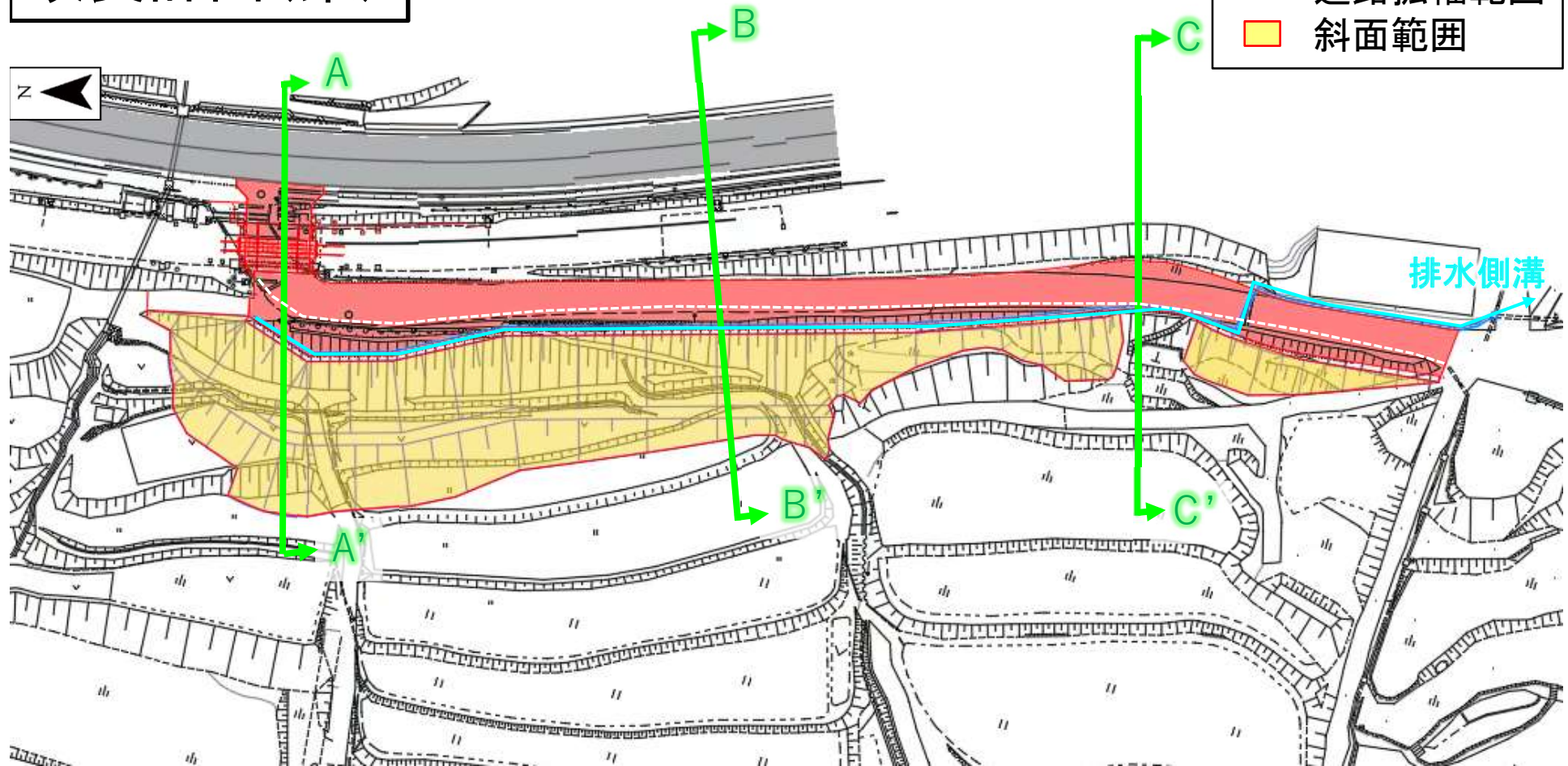
踏切設備撤去

既設踏切
板撤去

新踏切板
新設

踏切設備
復旧

改良計画(案)



- ◆ 現状4m程度の道路幅を、標準部で6mに拡幅する計画です。黄色着色範囲は斜面となります。
- ◆ これにより、工事用車両と一般車両のすれ違いが可能となります。
- ◆ 次ページ以降、上図A、B、Cの箇所における断面図を示します。

断面A-A'

排水側溝の新設
(既設側溝がある範囲は改良)

- ◆ 断面A-A'は、踏切部分の断面です
- ◆ 踏切を渡った先のカーブ区間は6m以上の道路幅を確保します

断面B-B'

- ◆ 断面A-A'は、踏切部分の断面です
- ◆ 踏切を渡った先のカーブ区間は6m以上の道路幅を確保します

◆ 断面B-B'は、標準部の断面です

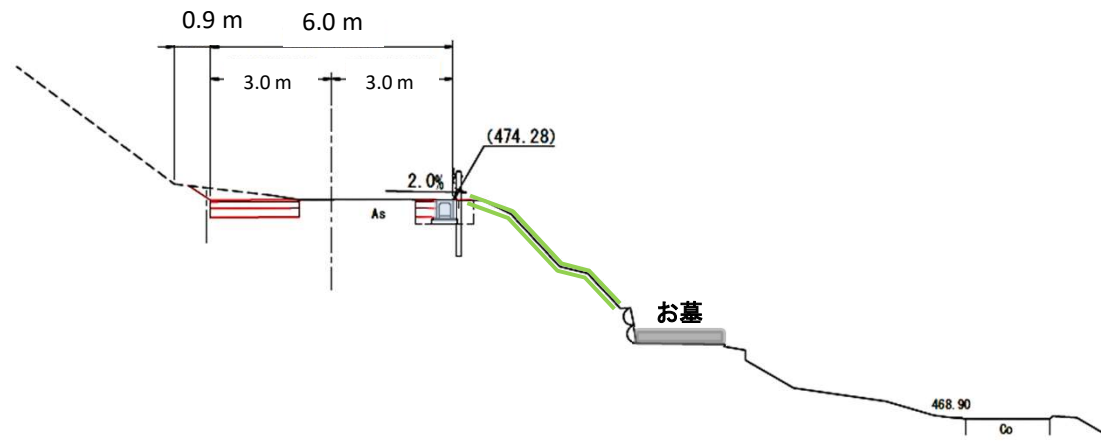
◆ 今回の改良に合わせ、排水側溝の新設、既設側溝の改良を行います

◆ 斜面は防草対策を行います

- ◆ 断面B-B'は、標準部の断面です
- ◆ 今回の改良に合わせ、排水側溝の新設、既設側溝の改良を行います
- ◆ 斜面は防草対策を行います

計画断面図(案)

断面C-C'



防草シート

排水側溝の新設
(既設側溝がある範囲は改良)

- ◆ 断面C-C'は、お墓に支障しないよう線路側を整地して、6mの道路幅を確保します。

準備工

拡幅部
盛土工

付帯工

舗装工

片付け
検査等

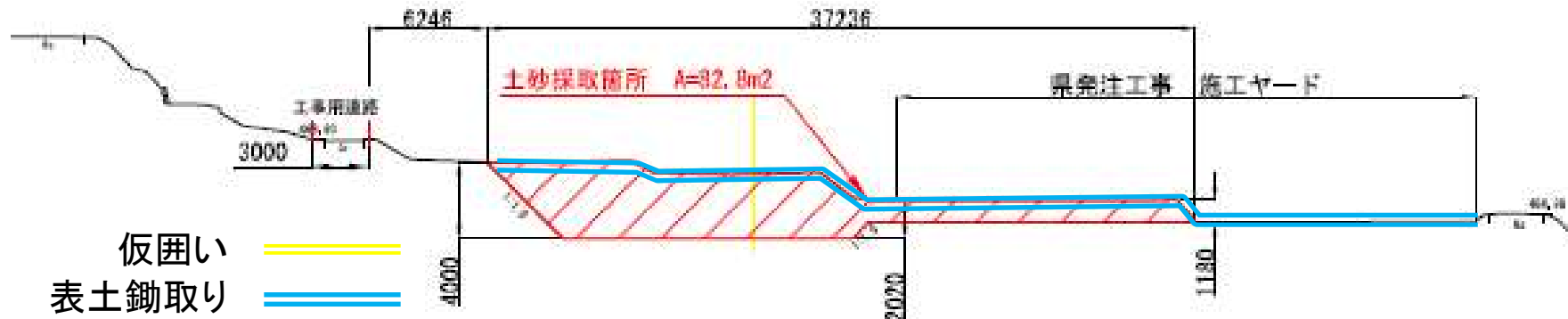
町道改良の工事計画

2022.3.30
JR東海

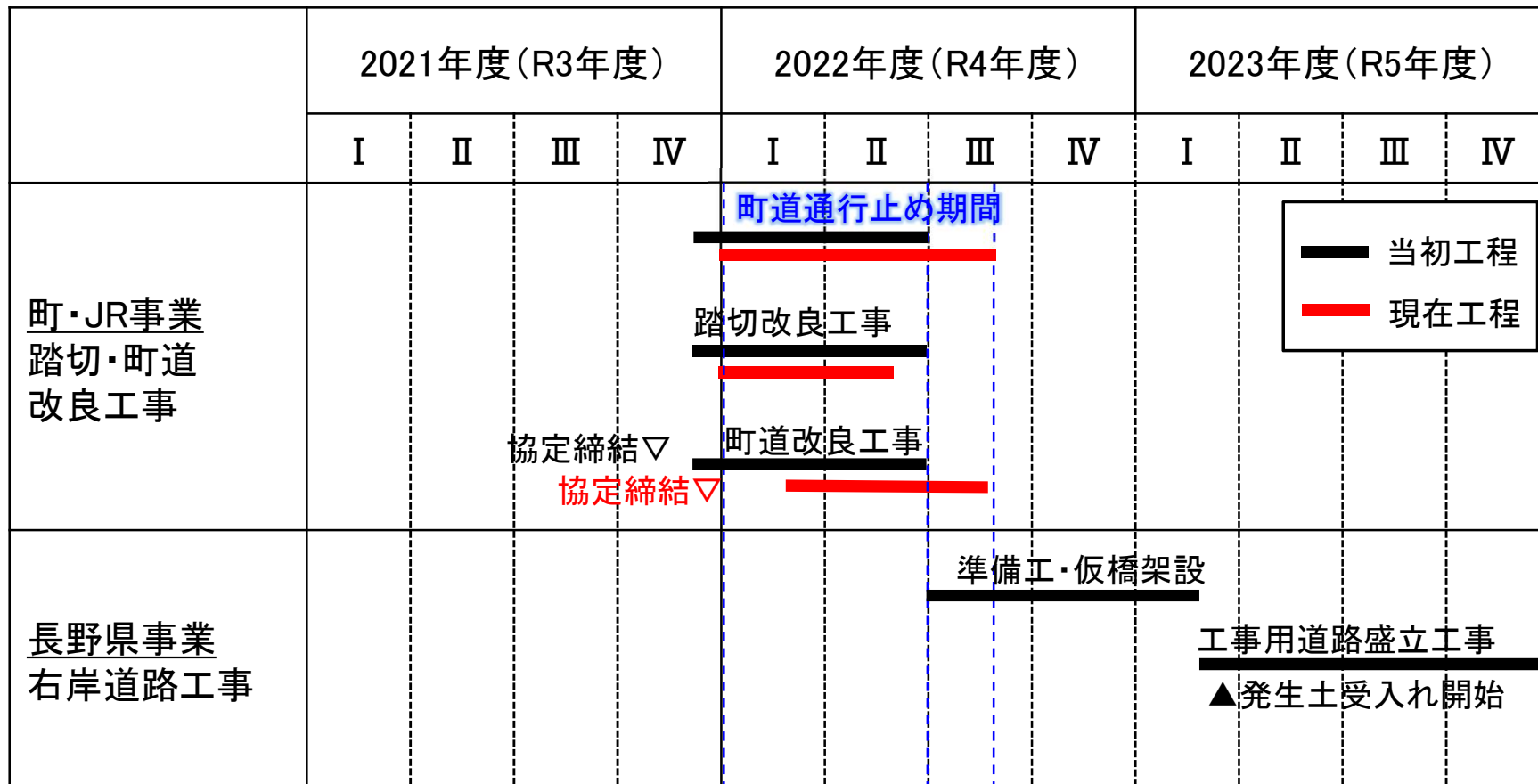
町道十二兼線を通行する車両台数の低減のため、現地の土を盛土材として活用します。表土は表土置き場に一時保管し、その下の心土を使用する計画です。



原型復旧を予定しておりますが、関係者との協議により、変更となる可能性があります。



町道通行止め期間は、【4月7日から11月末まで】となります
通行止め期間中は大変ご不便をお掛け致しますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます

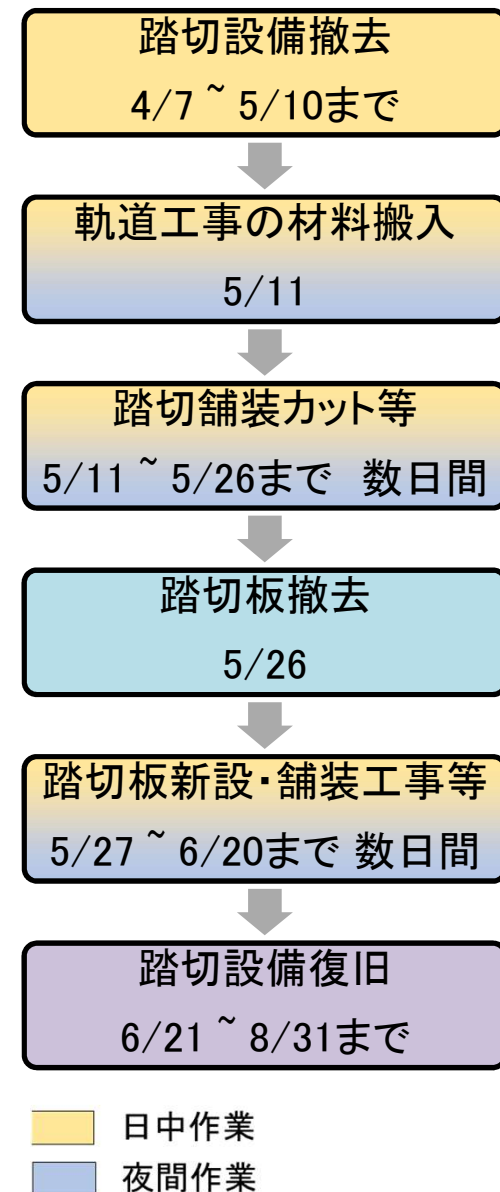


新型コロナの影響等で、町道改良に関する南木曾町との協定締結に時間を要しているため、町道通行止め期間が昨年12月説明時の予定より伸びます。

踏切改良工事の詳細工程

2022.3.30
JR東海

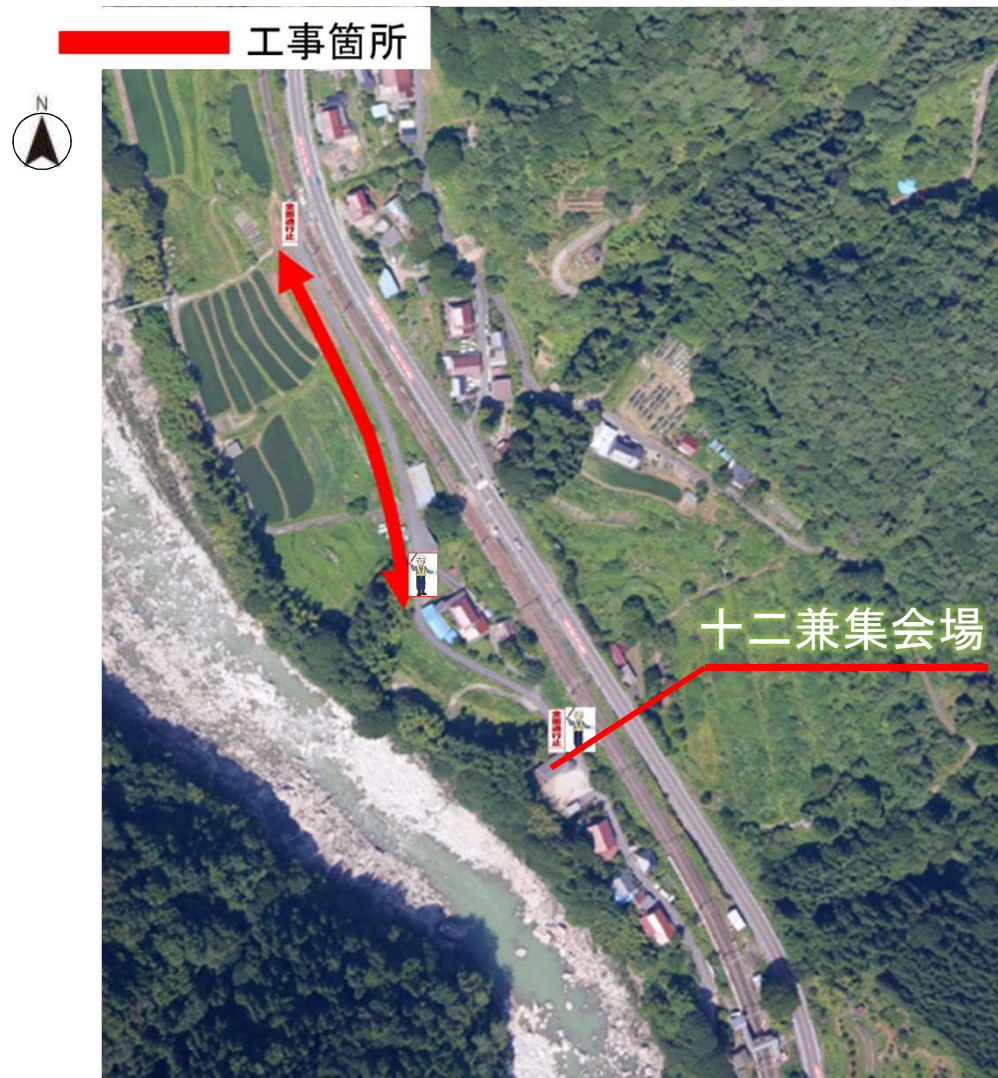
踏切改良工事中の現場イメージ



※現時点の予定です、調整により、日付や作業内容が変更となる場合がありますのでご了承ください

町道改良の詳細工程

2022.3.30
JR東海



準備工（仮囲い、待避所整備等）

6月～6月末



拡幅部盛土工

7月～9月初旬まで



付帯工

9月中旬～10月初旬まで



舗装工

10月中旬～10月末まで



片付け・検査等

11月～11月末まで

町道通行止め期間は、【4月7日から11月末まで】となります
工事期間中は、歩行者・一般車両は通行できません。

※現時点の予定です、現地状況等により、工事期間や作業内容が変更となる場合があります。

迂回のお願い

2022.3.30
JR東海



4月7日から11月末までの間

町道十二兼線を通行される方は
柿其交差点を通り、迂回をお願いします

町道十二兼線上に
誘導員5名や待避所1箇所を配置します
詳細は別スライドでご説明します

工事時間

資機材運搬車両の運行



8時00分～18時00分

- ※上記の時間帯は、現地での作業開始、終了の時間です
- ※工事の進捗状況等により、上記以外の時間や休工日に作業や運搬を行うことがあります
その場合は事前に地元の皆様と調整します
- ※地域のイベント等が開催される場合は、運行時間などについて、
事前に調整させていただきます
- ※踏切工事については夜間作業があります
- ※工事関係者通勤車両は上記時間以外を走行する場合があります

町道改良時の工事用車両の運行計画



工事用車両に修正は、柿其入口から拡幅工事箇所まで、町道十二兼線を通行します。
資機材運搬車両の通行時は、上記の箇所に誘導員を配置し、安全運転を徹底します
 ※踏切工事時・工事関係者通勤時は、車両が数台のため、誘導員は配置しません

資機材運搬車両

- ・工事開始終了時 : 重機回送車、敷鉄板搬入車など
- ・盛土作業時 : 改良材運搬車など
- ・舗装、擁壁撤去時 : 4tダンプトラックなど
- ・側溝敷設時 : 二次製品搬入車、コンクリートミキサー車など
- ・舗装作業時(10日程度) : **重機回送車、4tダンプトラックなど**



4tダンプトラック



コンクリートミキサー車



重機回送車

※ 舗装作業時のみ、通行量が一時的に増加します(予定:30台(往復60台))

町道十二兼線の安全対策

2022.3.30
JR東海



歩行者通路設置

安全対策①

歩行者通路設置
側溝養生

安全対策②

待避所

安全対策③

白線引き直し

安全対策④

看板設置

誘導員5名

※適所に配置していきます 26

安全対策①: 歩行者通路設置



安全対策②: 側溝養生＋歩行者通路設置



安全対策②: 側溝養生＋歩行者通路設置

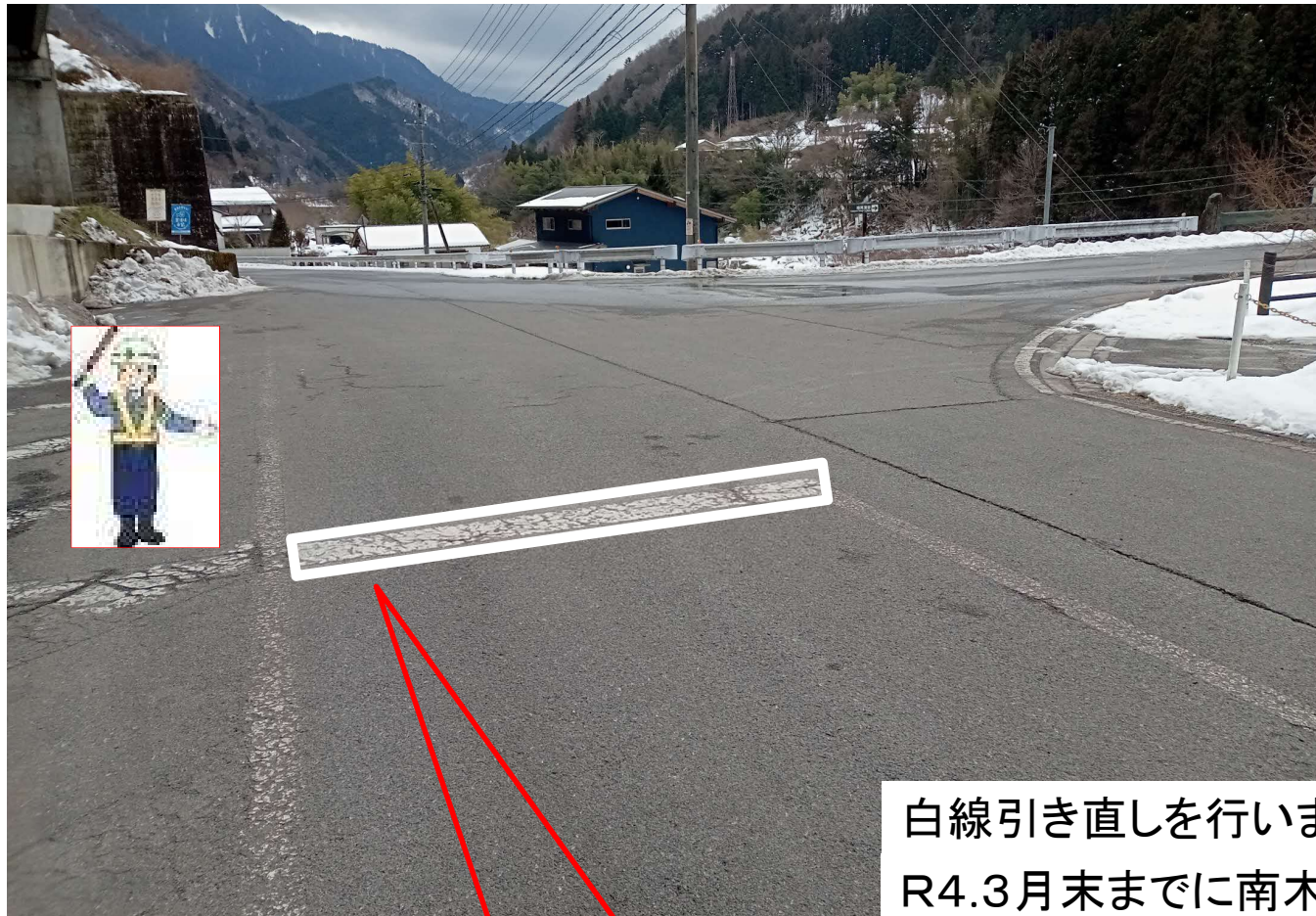


安全対策③: 退避所設置



安全対策④: 白線引き直し

町道本谷線と町道十二兼線交差点部分 停止指導線イメージ



白線引き直しを行います。

R4.3月末までに南木曾町より施工します

停止指導線を引き直し

- ・工事用車両にはJR東海の工事用車両とわかるように、ステッカーなどを貼り付けて、明示を行います。

例



作業員に対する交通安全教育の徹底

- ・制限速度の厳守、地元車両優先の徹底、歩行者等への配慮及び一旦停止の確実な履行を図るため、交通安全教育実施時は運行経路危険予知マップを用います
- ・作業員には、新規入場時に教育を行うとともに現場に入場後、年1回の頻度で定期教育を実施します

入場時教育
交通安全KY



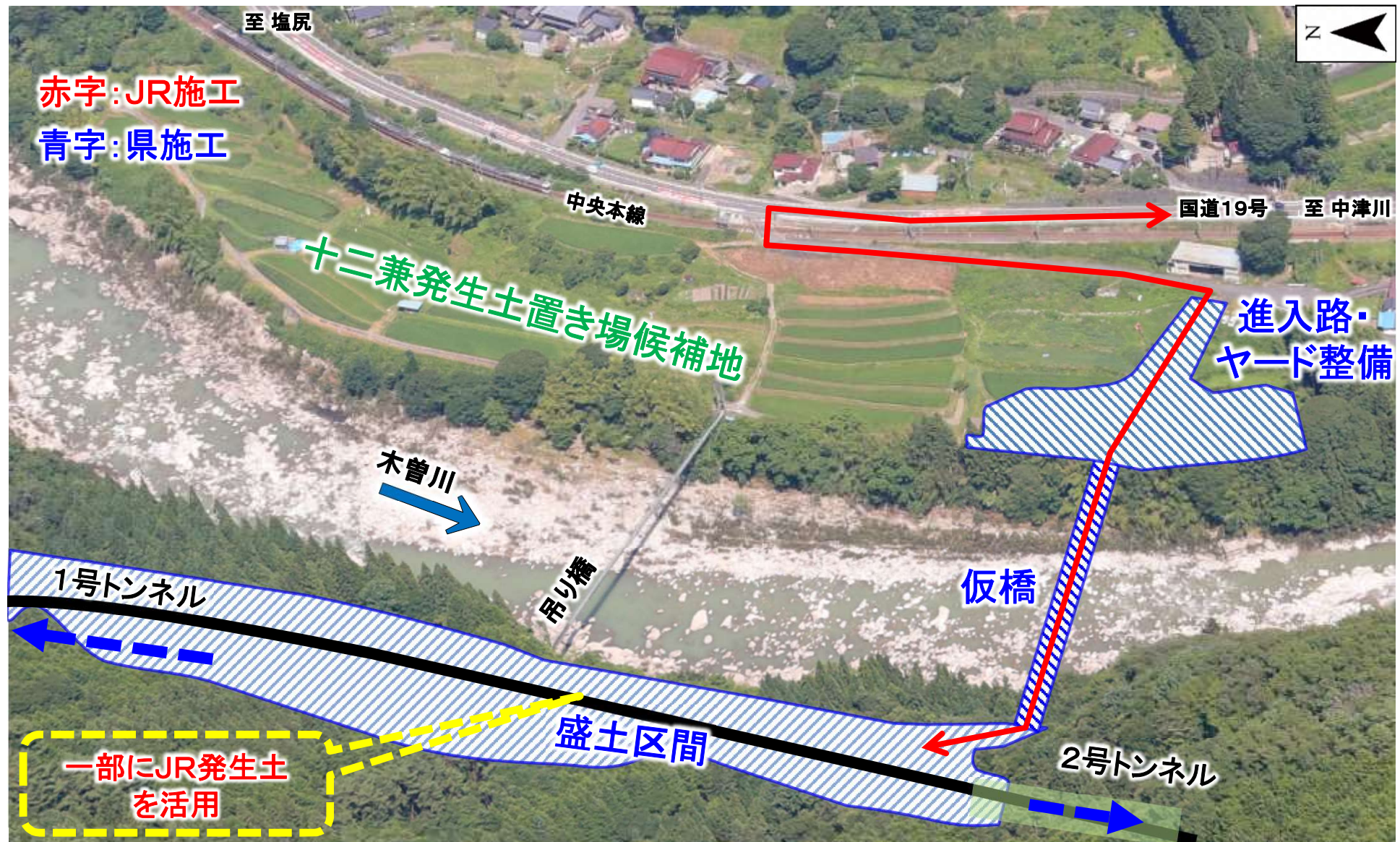
定期教育
(年1回)



イメージ

踏切・道路改良後の工事用車両の運行(案)

2022.3.30
JR東海



2022.3.30
JR東海



2022.3.30
JR東海

